

京都精華大学 「男女6人の飲み会」 篇

- SE 居酒屋のざわめき
- 男1 さっき、そこで、外人さんに道を聞かれたよ。
- 男2 うまく教えられた？
- 男1 うん。右に曲がってすぐの場所だったから、
「ターンライト」で分かったみたいだよ。
- 男2 う～ん。オマエ、そんなのでいいのか？
- 男1 何がだよ？
- 男2 オレだったら、マンガで説明してやるけどなあ。
- 男1 はあ？
- 女1 いや、アニメーションのほうが分かりやすいかもよ。
- 男1 おいおい、たかが道案内だぞ。
- 男2 しかし「ターンライト」じゃ、
オマエの熱い思いは伝えられないだろ。
- 男3 そういう意味では、ショートムービーあたりで、
しっかりメッセージすべきだよな。
- 男1 そ、そんなこと…
- 女2 私だったら、目的地までの道のりを
洋画で美しく描いてあげるわ。
- 男2 外人さんなんだから、
逆に日本画のほうが喜ぶんじゃない？
- 男1 な、なんなんだよ、オマエら…
- 女3 ダメ！もっとインパクトが必要よ！
「ターンライト」ってテーマを
巨大オブジェで伝えるぐらいじゃなきゃ。
- 女1 それいいわね。
私、陶器でオブジェをつくってみたいわ。
- 女2 いずれにせよ、3次元アートの
可能性を追求したいところよね。
- 男3 ダメダメ、あらゆるメディアを使って、
異文化のグローバル・コミュニケーションを
図っていかなきゃ……
- NA どんなときも、自分の考えをカタチにし、
人と社会とコミュニケーションしていきたい。
「表現する大学」京都精華大学